

小・中学生フォーラム

in 富久小学校



6月29日に、富久小学校(富久町7-24、貝ノ瀬ひろ子校長)で、小・中学生フォーラムが開催され、中山区長と6年生23名が「さくら公園と私たち」をテーマに意見を交わした。

富久さくら公園は、平成21年4月に開園した地域の公園で、同校児童が描いた絵を設計プランの参考にした。また、開園式では児童が祝い太鼓を披露するなど、子どもたちにとっても、大変思い出がある。

初めに子どもたちが、「私たちにとってのさくら公園」と「さくら公園にのぞむ事」を発表。区長との意見交換では、「公園をよりよくしていくために」との視点から、「緑を活用した休憩できる木かげが欲しい」「防災キャンプをしてみたい」「さくら公園は芝生が豊かで、水辺もあるので大好き」など積極的な発言が相次いだ。

中山区長は、「さくら公園が地域の方々が集まる場所であって欲しい。これからも、皆さんの思いをしっかり受け止めてさらに良い公園にします。皆さんもお互いに思いやりを持って、もっと良い公園にしていましょ」と応じた。

最後に、子どもたちは、「自分たちもゴミを拾うなど、より良い公園にするための努力をしていきたい」と感想を話してくれた。

